

一般社団法人国際再生医療普及協会
 特定認定再生医療等委員会議事要旨

日 時：2024年5月31日（金）15：25～15：35

開催場所：千葉大亥鼻イノベーションセンター 1階会議室/Web

	摘要	氏名	出欠	利益相反	
				医療機 関	委員会 設置者
1	分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家	石井 伊都子	×		
		鈴木 邦子	○	無	無
2	再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者	齋藤 康 ※委員長	○	無	無
		落谷 孝広	×		
		寺井 崇二	×		
3	臨床医（現に診療に従事している医師又は歯科医師）	中林 正雄	×		
		竹本 稔 ※技術専門員	○	無	無
		佐野 明彦	×		
4	細胞培養加工に関する識見を有する者	木田 泰之	○	無	無
5	医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家	中村 智広	○	無	無
6	生命倫理に関する識見を有する者	川上 祐美	○	無	無
7	生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者	林 邦彦	○	無	無
8	前7号に掲げる者以外の一般の立場の者	宮内 明子	×		
		中山 ちはる	○	無	無

配付資料（事務局受領年月日；2024年4月30日）

資料1 別紙様式第三 再生医療等提供状況定期報告書 2024年4月30日付

資料2 【提出用（患者氏名なし）】定期報告二型糖尿病 2024年（HbA1cデータ等）

資料3 教育及び研修の記録

一般社団法人国際再生医療普及協会特定認定再生医療等委員会規則第 6 条第 3 項の定めにより、齋藤委員長は議長となり、本委員会の開会を宣言し、本日の出席委員を報告した。ついで本委員会の審議に必要な法定の成立要件を充足している旨を述べた。

審査：定期報告

医療機関：一般社団法人 輝実会 青山レナセルクリニック

管理者：麻沼 拓弥

議題：自己脂肪由来間葉系幹細胞による 2 型糖尿病の治療

結果：適

管理者より、本件における定期報告についての説明が行われた。

当該期間に 20 例 53 件実施した 有害事象は発生しなかった。

HbA1c の平均値を示した

フォローアップにおいても有害事象はなかった

質疑応答において、今後 HbA1c 等の一覧表では患者の年齢を記載すべき、と指摘があり、提出者は了承した。その他の質疑応答は「主な質疑応答内容」に示した。

審議の結果、本提供計画を継続することに問題ないとの結論で、参加委員全員の意見が一致した。

以上